「紀伊山地及び周辺地域エリア」における高付加価値なインバウンド観光地づくり 英・仏・米・豪国におけるマーケティング業務 審査対象項目及び評価基準

審査項目	評価基準	評価方法	点数	係数	配点
I.業務に対す る基本的な考え 方	・本事業の目的、内容を十分に理解しており、目的の達成が期待できるか。 ・マスタープランで定めた方針、ターゲット、KPIを踏まえた提案となっているか。	6 段階評価	6	3	18
Ⅱ. 業務の内容	1. コネクション構築のためのセールス活動 ・仕様書で示したKPIを達成できる提案(活動内容、セールスを行う旅行 会社やメディアの候補等)となっているか。	6 段階評価	6	3	18
	2. セールスツール整備・紀伊半島のブランドコンセプト及び活動方針に沿った内容となっているか。	6 段階評価	6	1	6
	3. 旅行商品造成に向けた施策の実施 ・各市場の特性を踏まえ、具体的かつ効果的な提案となっているか。	6段階評価	6	2	12
Ⅲ. 創意工夫· 独自提案	紀伊半島の認知・販路拡大、誘客促進、及びその実態把握のための創意工 夫・独自提案が見られるか。	6 段階評価	6	2	12
Ⅳ. 業務実績・ 業務実施体制	1. 業務実績 ・海外とのコネクション構築・旅行商品造成に関する知識や経験・交渉力等を十分有しているか。 ・マスタープランで示したKPIの達成に十分なコネクション・実績及び強みを有しているか。 ・実績が送客数の増加など地域経済に貢献しているか。	6 段階評価	6	5	30
	2. 業務実施体制 提案どおり業務を遂行できる体制が整っているか。	6 段階評価	6	2	12
IV. 経費	見積金額が仕様書提示の範囲内であり、経費の積算内容が仕様書で求める 業務内容及び提案内容に見合った妥当な金額となっているか。	6 段階評価	6	2	12
評定点合計					120